

現場  
代理人  
レポート

# 日野川国営施設機能保全事業

## 蒲生頭首工改修工事

日野川地区(以下、本地区)は、滋賀県の琵琶湖南東部に位置する近江八幡市、東近江市、蒲生郡日野町及び竜王町の2市2町にまたがり、一級河川淀川水系日野川沿いに4,929haの受益を有しており、水稻を基幹作物として、小麦・大豆を組み合わせた土地利用型農業のほか、野菜類を組み合わせた複合経営が営まれています。

本地区の基幹的な農業水利施設である蒲生頭首工は、昭和49年度～平成6年度の国営日野川土地改良事業で造成され、運用されてきたところですが、経年劣化による施設の老朽化が著しいため、この度、国営施設機能保全事業により、対策工事を実施するものです。工事内容は、本頭首工の洪水吐ゲート、土砂吐ゲート、取水ゲートの塗替塗装、水密ゴム交換の他、各ゲート開閉装置の部分更新などです。

10月中旬より非出水期を迎え、大型土嚢による半川締切、仮設足場の設置など、工事の準備を着々と進めております。これから本格的な施工を迎える中、安全管理の徹底を行いつつ、年度内の竣工を目指します。



### 監督職員からのエール

本地区の国営施設機能保全事業は平成25年度から令和4年度の約10年間で基幹施設の老朽化対策を実施しているところですが、今年度が事業最終年度となります。

事業完了に向けての工程管理が重要ですが、旧暦事業で実施された施設の塗装には鉛成分が含まれていることもあり、本工事においては、クリーンルームの設置や、防毒マスクの使用など、通常より厳しい現場管理を行う必要があります。また、冬場の気温が下がる時期には、塗膜剥離など、作業が難航することが予想されるため、迅速な施工が求められる現場条件の厳しい工事となっております。

このような中、現場代理人の田多さんは、いつもにこやかであり、現場で発生した課題を即報告し、課題解決に向けた提案を行うなど、円滑に工事を実施して頂いていることに非常に感謝しております。これから、本格的な施工を迎えますが、無事故・無災害を目指し、工事完了となるようお互い頑張りましょう。

#### 現場代理人

(写真右) 日東河川工業株式会社

現場代理人 田多 悠嗣

#### 監督職員

(写真左) 淀川水系土地改良調査管理事務所

保全整備課長 三好 真二

